

令和 6 年度 優良工事等の事務所長表彰について

関東地方整備局東京空港整備事務所では、令和 6 年度に完成した工事、完了した業務の中で、「特に優れた成績を収めた工事、業務、技術者」について、令和 6 年度優良工事等表彰式を下記のとおり執り行いますのでお知らせします。

1. 日時 令和 7 年 7 月 24 日（木）10 時 30 分から
2. 場所 東京空港整備事務所 会議室
（東京都大田区羽田空港 3 丁目 3 番地 1 東京国際空港第三庁舎 3 階）
3. 表彰（認定）件数及び人数
優良工事 1 件、優秀工事技術者 1 名
優良下請企業 1 件、優秀下請技術者 1 名
優良業務 2 件、優秀業務技術者 2 名
若手・女性技術者 1 名
4. 当日の取材 取材を希望される方は、別紙 2 により事前に申し込みください。

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ、横浜海事記者クラブ、神奈川建設記者会、東京都庁記者クラブ、東京航空記者会

<問い合わせ先>

関東地方整備局 東京空港整備事務所

電話：03-5757-2076（代表）

FAX：03-5756-4974

副所長（技） 滝口

第一工務課 課長 内藤

令和6年度優良工事等の表彰について

1. 目的

令和6年度に関東地方整備局東京空港整備事務所で完成した工事及び業務の中から、その施工及び業務への取り組みが優秀で他の模範となる工事及び業務を選定し、当該業者及び技術者を表彰することにより建設における技術の向上及び円滑な事業推進に資することを目的とします。

2. 令和6年度優良工事等〔事務所長表彰〕（別紙－1参照）

・ 優良工事及び優良工事技術者	1 件及び 1 名
・ 優良下請企業及び優秀下請技術者	1 件及び 1 名
・ 優良業務及び優秀技術者	2 件及び 2 名
・ 若手・女性技術者	1 名

3. 優良工事等の概要及び表彰理由〔事務所長表彰〕（5 ページ目以降参照）

4. 表彰式〔事務所長表彰〕

表彰式は、優良工事等の表彰受賞の者が出席し、事務所長から表彰状が授与されます

令和 6 年度優良工事等 [事務所長表彰一覧]

(1) 優良工事及び優秀工事技術者

工 事 名	工事場所 工 種	優秀工事 技術者名 職 名	業 者 名 代 表 者 名 住 所
令和 4 年度 東京国際空港 東側貨物地区共同溝改良工事	東京国際空港 空港等土木	しまうら たかし 島浦 貴志 現場代理人	東洋・りんかい日産特定建設工事 共同企業体 東洋建設株式会社関東支店 執行役員支店長 佐藤 眞一 東京都千代田区神田神保町 1-105

(2) 優良下請企業及び優秀下請技術者

担当工事名	担当工種	優秀下請 技術者名 職 名	業 者 名 代 表 者 名 住 所
令和 4 年度 東京国際空港 東側貨物地区共同溝改良工事	コンクリート構造物、 土留め、土工事	さいとう よしてる 斉藤 好輝 主任技術者	株式会社 要工業 代表取締役 川田 大介 東京都文京区湯島 3-23-8

(3) 優良業務及び優秀技術者

業務の名称	優秀技術者名 職 名	業 者 名 代 表 者 名 住 所
令和 6 年度 東京国際空港 N 誘導路他土質調査	いのうえ げん き 井上 玄己 管理技術者	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 関東支社取締役支社長 仲井 勇夫 東京都江東区東陽 6-3-1
令和 5 年度 東京国際空港 旧整備場地区 F 誘導路舗装他実施設計	さくらい やすなり 桜井 裕也 管理技術者	株式会社日本空港コンサルタンツ 代表取締役社長 池上 正春 東京都中央区勝どき 1-13-1

(4) 若手・女性技術者

業務の名称	女性技術者名 職 名	業 者 名 代 表 者 名 住 所
令和 5 年度 東京国際空港 旧整備場地区 F 誘導路舗装他実施設計	いただき ゆう な 頂 優菜 担当技術者	株式会社日本空港コンサルタンツ 代表取締役社長 池上 正春 東京都中央区勝どき 1-13-1

取材を希望される皆様へ

当事務所入庁にあたっては、事前の申込が必要となります。

取材を希望される場合は、以下の入庁申込書に会社名と取材される方のお名前を記載いただき、本紙を下記までメールにてお送りください。

また、当日は東京国際空港第一庁舎１階（東京航空局東京空港事務所）にて受付をお願いいたします。

※当日は、公共交通機関にてお越しください。

※受付時に社員証等の身分証明書類が必要となります。

※ご提供いただいた個人情報は、個人情報の保護に関する法律に則り、厳正な管理により取り扱います。

【メール送付先】

東京空港整備事務所 総務課 黒田 宛

メールアドレス：pa.ktr-haneda-nyucyo@gxb.mlit.go.jp

送付締切：令和７年７月２３日（水）１５時００分まで

申請日：令和 年 月 日

入庁申込書	
入庁日	令和7年7月24日(木)
時間	10:30 ~ 12:00
会社名	
氏名 (入庁が予定される方について、全員の氏名を記載願います。)	
訪問先の課等	東京空港整備事務所 総務課
訪問先の電話	03-5757-2074
担当者	総務課 黒田
用 務	令和6年度優良工事等事務所長表彰式の取材のため
備 考	

優良工事及び優秀工事技術者 事務所長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	とうよう・りんかいにっさんとくていけんせつこうじきょうどうきぎょうたい 東洋・りんかい日産特定建設工事共同企業体		
ふりがな 技術者名	しまうら たかし 島浦 貴志	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	れいわ4ねんど とうきょうこくさいこうこうひがしがわかもつちきょうどうこうかいりょうこうじ 令和4年度 東京国際空港東側貨物地区共同溝改良工事		
工 期	(自) 令和4年10月20日 (至) 令和6年6月7日		
事務所名	東京空港整備事務所		
工事概要	本工事は、東京国際空港東側貨物地区において、土工、地盤改良工、共同溝工、撤去工、付帯工、仮設工、調査工を施工するものである。		
表彰理由 【工事】	羽田空港アクセス線の空港島内区間約2.4km(シールドトンネル部と開削トンネル部)を国が整備する計画としている。シールドトンネルの計画位置には供用中の共同溝があり、シールド工事の施工に支障となることから、工事開始までに共同溝の改良(切り回し)が必要なため、本工事において実施した。 本工事は、施工において、鋼矢板打設箇所における地中障害物の撤去や、掘削に伴う地下水の出水に対する薬液注入工による止水の追加、既設の幹線排水が沈下していたことによる設計の見直しなどの現場不一致が多く発生し、施工計画及び施工方法の見直しが必要となる難工事であった。 また、本工事は羽田空港アクセス線工事の前工事のため、工程遅延は許されない状況であり、前述の追加作業に対する工程の回復が必須であった。受注者は工程の回復に努めるべく、常に施工体制を見直し、工種毎に施工時間帯を昼夜で分けるなど、施工方法の見直しと工程管理を綿密に実施した。 上記対応の結果、空港の運用に支障を与えることなく、無事故・無災害で工期内に工事を完了させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事の現場代理人は、これまでの工事経験を活かし、現場不一致に対して施工計画の見直しを綿密に行い、迅速に対応した。 また、上記対応に伴う工程の遅延についても、随時、施工体制を見直し、工種毎に施工時間帯を昼夜で分けるなど、工程管理を綿密に実施した。 更に工事安全においても、東京国際空港内で過去に生じた事故事例等を活用して安全管理を実施し、元請職員及び作業員への周知・徹底がなされていた。 上記対応の結果、空港の運用に支障を与えることなく、無事故・無災害で工期内に工事を完了させた。		

施工位置図及び施工状況写真



施工位置図



施工状況

優良下請企業及び優秀下請技術者 事務所長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 元請業者名	とうよう・りんかいにっさんとくていけんせつこうじきょうどうきぎょうたい 東洋・りんかい日産特定建設工事共同企業体
ふりがな 下請業者名	かぶしきかいしゃかなめこうぎょう 株式会社要工業
下請工事種別	コンクリート構造物(カルバート工)、土留め(仮締切工事)、土工事(掘削)
下請代表者名	川田 大介
下請住所	東京都文京区湯島3-23-8
ふりがな 下請技術者名	さいとう よしてる 斉藤 好輝
職名	主任技術者
ふりがな 工事名	れいわ4ねんど とうきょうこくさいこうひがしがわかもつちきょうどうこうかいりょうこうじ 令和4年度 東京国際空港東側貨物地区共同溝改良工事
事務所名	東京空港整備事務所
工事概要	本工事は、東京国際空港東側貨物地区において、土工、地盤改良工、共同溝工、撤去工、付帯工、仮設工、調査工を施工するものである。
下請工事概要	地下構造物である共同溝構築にともなう土留め・掘削工事及び共同溝本体の鉄筋組立・型枠組立・コンクリート打設を施工。
優良下請 表彰理由 【工事】	土留め・掘削工事においては地下埋設物の試掘を丹念に行い、埋設物に損傷を与えることなく施工した。共同溝本体工においては、コンクリートの品質を確保するための技術提案事項について、下請作業員が実施方法を習得し、有効に活用したことにより、コンクリート構造物の品質向上に貢献した。また、工事安全においても作業員全員が安全に作業できる動線の確保に努めた。
特筆すべき 事項	・共同溝本体(コンクリート)の品質向上に寄与した。 ・工事全体の安全活動に寄与した。

優良業務及び優秀技術者 事務所長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	きそじばんこんさるたんつかぶしかいしゃ 基礎地盤コンサルタンツ株式会社		
ふりがな 技術者名	いのうえ げんき 井上 玄己	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	れいわ6ねんど とうきょうこくさいこうこうNゆうどうろほかどしつちようさ 令和6年度 東京国際空港N誘導路他土質調査		
履行期限	(自) 令和6年7月4日 (至) 令和7年3月21日		
事務所名	東京空港整備事務所		
業務概要	本業務は、N誘導路の土質調査を実施するものである。土質調査は、試料採取、土質試験、解析調査及び液状化解析・判定を実施する。また、C滑走路の地盤改良工事で実施する薬液注入工による地盤改良効果の確認のため、改良前の地盤の確認を行うものである。		
表彰理由	本業務は、東京国際空港N誘導路の耐震化のため、誘導路下の地盤の土性を把握するとともに、土性結果を用いて液状化判定を実施し、設計施工の基礎資料とするものである。 また、本業務ではC滑走路の地盤改良工事で実施する薬液注入工による地盤改良効果の確認のため、改良前の地盤の確認を行った。 N誘導路およびC滑走路の調査箇所は航空機が運用されている制限区域内であるため、N誘導路は週5日、C滑走路は週2日夜間の限られた時間で作業する必要があった。そのため、調査計画を緻密に作成し、適切に進捗管理を行ったことにより、工程が遅滞することなく調査を完了した。 また、事故やトラブルもなく的確に業務を遂行し、当該調査の目的を十分に満足できる成果であった。 以上のように、業務内容十分に理解し、空港運用を熟知しており、本調査と隣接した他業務との調整も円滑に行い、仕様目的も満足する調査結果をとりまとめることができたことから、優良業務及び優秀技術者として表彰するものである。		

業務対象位置図



優良業務及び優秀技術者 事務所長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	かぶしかいしゃにほんくこうこんさるたんつ 株式会社日本空港コンサルタンツ		
ふりがな 技術者名	さくらい やすなり 桜井 裕也	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	れいわちねんど とうきょうこくさいくこうきゅうせいびちくFゆうどうろほそうほかじっしせつけい 令和5年度 東京国際空港旧整備場地区F誘導路舗装他実施設計		
履行期限	(自) 令和5年10月10日 (至) 令和6年6月28日		
事務所名	東京空港整備事務所		
業務概要	本業務は、東京国際空港旧整備場地区F 誘導路舗装他実施設計に必要な実施設計を行うものであり、将来の旧整備場地区エプロン機能拡充整備に考慮した設計を実施するものである。		
表彰理由	本業務は、東京国際空港旧整備場地区におけるエプロン機能拡充整備の過程で実施するF誘導路及びコンパスエプロン拡幅に係る舗装設計を行ったものである。 コンパスエプロンは国内空港における整備実績が乏しく、設計条件は国内基準や設計要領に記載がないため、現在の運用条件や利用実態に基づき、既存施設の設計条件に係る妥当性を確認しながら業務を実施した。 また、当該地区には官庁の基地があり、この官庁の航空機は24時間運用であることから、その走行経路の確保について検討が必要であった。このため、検討対象となる航空機を抽出・整理するとともに、安全な運用を前提とした関係者との協議・調整を重ねつつ、設計条件を設定した。 以上のように、発注者の意図を十分に理解し優れた成果を取りまとめ、業務の履行はもとより、業務に対する真摯な対応について、他の業務の模範となるものであり、優良業務及び優秀技術者として表彰するものである。		

業務対象位置図



若手・女性技術者 所長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	かぶしがいいしやにほんくこうこんさるたんつ 株式会社日本空港コンサルタンツ		
ふりがな 技術者名	いただき ゆうな 頂 優菜	職種	担当技術者
ふりがな 業務名	れいわ5ねんど とうきょうこくさいくこうきゅうせいびじょうちくFゆうどうろほそうほかじっしせつけい 令和5年度 東京国際空港旧整備場地区F誘導路舗装他実施設計		
履行期限	(自) 令和5年10月10日 (至) 令和6年6月28日		
事務所名	東京空港整備事務所		
業務概要	本業務は、東京国際空港旧整備場地区におけるエプロン機能拡充整備の過程で実施するF誘導路及びコンパスエプロン拡幅に係る舗装設計を行うものである。		
表彰理由	コンパスエプロンは国内空港における整備実績が乏しく、設計条件は国内基準や設計要領に記載がないため、現在の運用条件や利用実態を関係者に確認・協議し、設計条件を設定する必要があった。 そのような状況の中、関係者との協議を早急に完了させるため、簡潔且つわかりやすい資料作成を行い、さらにスピード感をもって業務を遂行するとともに、積極的に課題の解決に取り組むことで課題の解決に寄与した。 以上のことから、業務全体を通して、担当技術者として責任感をもって業務を遂行し、その成果は高く評価できるものであった。		